

**町税の収入が8年ぶりに増加に**

一般会計の歳入においては全体の49・0%を占める町税が最も多く、46億7,649万4千円で、固定資産税は前年度に引き続き減収見込みとなりますが、法人町民税及び個人町民税の増収が見込まれるため、前年度よりも増額となり、平成10年度をピークに毎年減少が続いた町税が増加に転じました。次に財源不足を補う財政調整基金などの繰入金、全体の12・1%で11億5,243万1千円、対前年比30・9%の増、その次に地方交付税が8億5,300万円、対前年比13・2%の減、そして町債が5億6,240万円で対前年比38・9%の減となりました。



**南部にも子育て支援センターを開設**

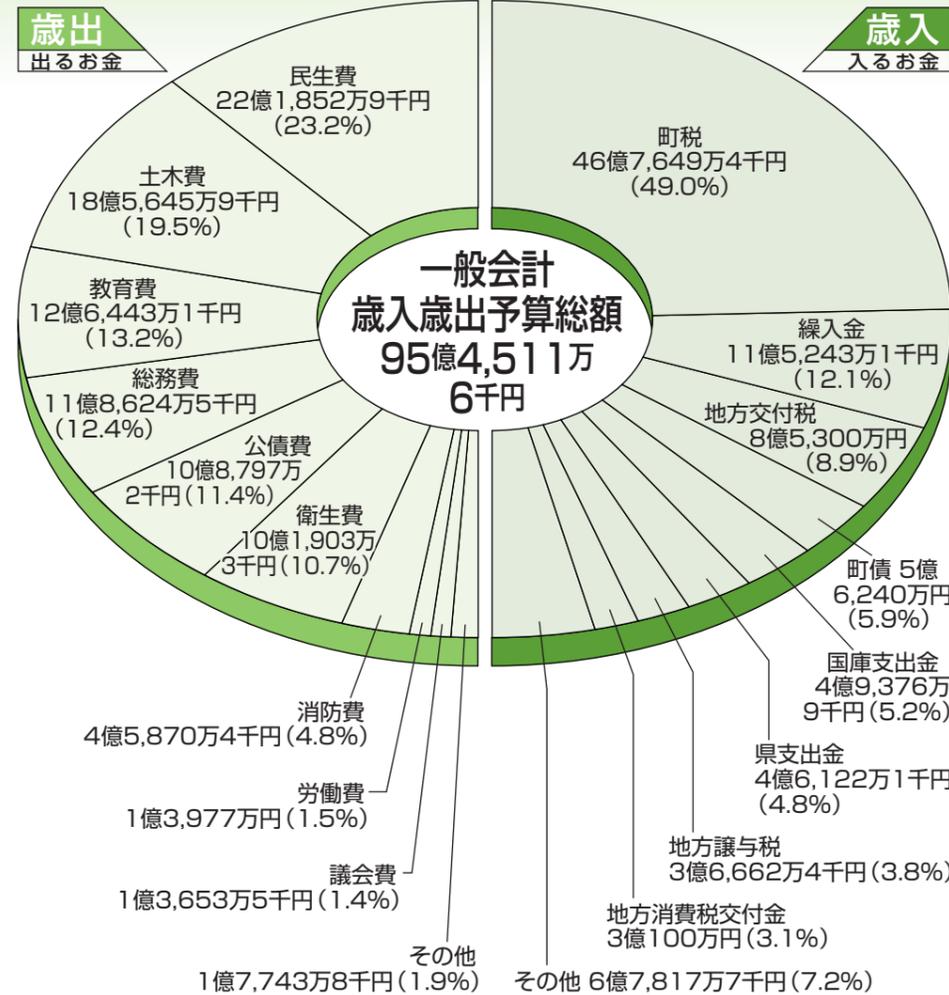
一般会計の歳出で最も多いのは、民生費の約22億1,852万9千円で一般会計の23・2%を占めます。これは、高齢者や障害者(児)の福祉施策や保育園などの児童福祉施策のほか、今年度より指定管理者制度へ移行する健康いきいきセンター・福祉しあわせセンターなどの管理運営経費や北部と新たに南部に開設する子育て支援センターの経費もこのに含まれています。

**浜幹線や大中二見線の整備をすすめます**

2番目は、土木費で約18億5,460万円、全体の19・5%を占めます。これは、町道大中二見線や浜幹線などの道路整備や水田川などの河川の環境整備、そして兵庫県が平成19年秋に開館を予定している「県立考古博物館(仮称)」の整備に合わせ、引き続き大中遺跡周辺を「大中遺跡公園」として整備を進めます。

教育費は、約12億6,443万円で13・2%を占め3番目に多くなっています。これは、幼稚園や小・中学校校舎の耐震診断および耐震工事の費用です。また、指定管理者制度へ移行する公民館、各コミュニティセンター、図書館、スポーツ施設などの管理運営経費も含まれます。

公債費は、約10億8,797万円で全体の11・4%と5番目となっています。これは、施設の建設や道路の整備などのために、これまで借り入れてきたお金(町債)の返済にあてるものです。平成18年度末の一般会計の地方債残高見込みは約97億3,500万円で、特別会計を合わせた全体では、約200億1,800万円となる見込みです。



平成18年度の予算が、3月の定例町議会で決まりました。今年度はどれだけの収入があり、どのような事業にお金を使うのでしょうか。この1年間の収入と支出の見積である予算について説明します。

# 平成18年度予算が決まりました 予算総額は、193億343万1千円

## 概要

- 用語解説**
- <歳入>**
    - 町税…所得にかかる町民税や土地・建物に係る固定資産税など
    - 町債…事業を行うために借入れたお金
    - 地方交付税…町の財政需要に応じて国から交付されるお金
    - 国庫支出金、県支出金…事業を行うための国や県からの負担金や補助金
    - 繰入金…各種基金(預金)から一般会計へ繰り入れたお金
  - <歳出>**
    - 土木費…道路や公園の整備など
    - 民生費…高齢者や障害者、児童のための福祉など
    - 教育費…学校や公民館の整備など
    - 公債費…町債などの借入金の返済
    - 総務費…財産管理や企画・税務事務など
    - 衛生費…ごみ・し尿処理や予防接種など
    - 消防費…消火・水防活動など
    - 労働費…労働者への福利厚生など
    - 議会費…議会の運営など
    - 農林水産業費…農業・水産業の振興など
    - 商工費…産業の振興や観光など

一般会計と特別会計などを合わせた予算総額は、193億3,433万1千円で、前年度と比べて501,800円(0・3%)の減となっています。

会計別では、一般会計が95億4,511万6千円で前年度に比べて51,100円(0・5%)の減となっており、国民健康保険事業などの特定の事業を行う5つの特別会計の予算総額は、87億3,846万8千円で対前年度比2・4%の増です。また、企業会計である水道事業は、対前年度比2・8%減の10億5,074万7千円です。

**会計別予算の概要**

区分	予算額	対前年度伸率
一般会計	95億4,511万6千円	△2.3%
特別会計	87億3,846万8千円	2.4%
(国民健康保険事業)	29億9,010万円	10.7%
(財産区)	10億8,137万7千円	△6.9%
(老人保健医療事業)	21億8,296万7千円	△3.1%
(下水道事業)	10億180万円	△5.8%
(介護保険事業)	14億8,222万4千円	9.3%
企業会計(水道事業会計)	10億5,074万7千円	△2.8%
合計	193億3,433万1千円	△0.3%

# どんなところに使われるの？

町の基本的な目標を定めた「第3次播磨町総合計画」。ここでは、その計画に定められた5つの柱に分けて、平成18年度に行う主要・新規事業などについて紹介します。

## 豊かな心を育み 文化を創造するまち

### 小中学校教育の充実

読書活動推進事業「新」 2,575万円

小中学校の図書室の充実を図るため、蔵書の追加、データベース化および図書館司書を派遣します。

小学校英語活動推進事業「新」 742万円

小学校3年生以上の学年に総合学習の時間を利用して英語学習のカリキュラムを実施します。

子ども安全教育(CAP)推進事業「新」 77万円

自ら自分の命を守る力を身に付けるため、判断力のつき始める小学4年生および思春期に入る中学1年生にCAPプログラム教育を実施します。

教科専門指導教諭設置事業 2,868万円

基礎的・基本的な内容の確実な定着や補充的、発展的学習など個人に応じたきめ細やかな学習を推進するため教科専門指導教諭を配置します。

### 学校教育施設の充実

小学校建築物耐震対策事業ほか 448万円

校舎棟などの耐震診断を行い、必要となる建物については順次実施設計を行い、耐震補強工事を実施します。

小学校統廃合施設整備事業「新」 755万円

播磨北小学校廃校に伴う受入れ校の教室などの施設整備を行います。

小学校統廃合事業「新」 566万円

播磨北小学校廃校にかかる関連事業の実施および受入れ校の備品などの整備を行います。

中学校建築物耐震対策事業ほか 1億2,439万円

校舎棟などの耐震診断を行ない、必要となる建物については順次実施設計を行い、耐震補強工事を実施します。

### 文化施設の充実

中央公民館・コミセン改修事業 1,850万円

中央公民館、東部コミュニティセンターの耐震改修など、および中央公民館のアスベスト対策工事を行います。

図書館空調設備改修事業 1,879万円

老朽化している図書館の空調設備の改修を行います。

### 公共施設有効利用

公共施設有効利用促進事業「新」 490万円

播磨北小学校廃校後の施設利用について、ワークショップによる提案や検討委員会を設置し、利用計画を策定します。

## 誰もが健康で安心して暮らせるまち

障害者福祉計画の改定「新」 338万円

支援費制度から障害者自立支援法への移行による環境の変化に対応するため現行の播磨町障害者福祉計画を改定するとともに目標値を定めます。

障害者相談支援の充実「新」 600万円

専門的知識をもつ相談員を設置し、障害者、障害児の保護者や介護者からの相談に応じ、必要な情報提供や助言などを行う。

南部子育て支援センター運営開始「新」 774万円

既設の北部の子育て支援センターに加え、新たに南部に地域における子育て支援の拠点として、「南部子育て支援センター」を開設し、育児についての相談指導、子育てサークルの支援および情報提供を実施する。

自動体外式除細動器(AED)の導入「新」 209万円

各小学校、中学校および福祉会館に設置し、心停止の不測の事態が起きたときに迅速に対応できる環境を整備する。

学童保育施設整備事業「新」 2,398万円

児童の増加により施設が手狭になった蓮池小学校学童保育所の児童の保育環境の改善を図るため、施設を増築する。

蓮池保育園の法人運営開始「新」 7,945万円

今年度より町立保育園から民間へ譲渡された蓮池保育園の運営が始まります。

## 安全でさわやかな都市環境のまち

JR土山駅南地区開発事業「新」 5,809万円

JR土山駅南地区に町内企業などの出資により設立される新会社へ参画し、地域・企業・行政の連携による駅南地区の整備促進を図ります。

山陽電鉄播磨町駅北地区整備事業 2,885万円

駅前地区にふさわしい良好で快適な市街地環境の形成などを図るため、用地買収や交差点改良工事を実施します。

都市計画道路の整備…大中二見線整備・浜幹線整備 9,725万円

大中二見線および浜幹線の整備を進めます。

町道の整備…道路安全対策事業、新島内道路舗装改良ほか 7,771万円

町道の整備を進めます。

公園の整備…大中遺跡公園新設事業、都市公園改修 3億9,095万円

大中遺跡公園の整備や都市公園の改修を進めます。

河川の整備…水田川環境整備 1,444万円

河川改修により整備された水田川の管理用道路を散策道として整備し、うるおいと安らぎを与える水辺空間を整備します。

兵庫防災ネットの利用「新」 88万円

携帯電話を利用した災害情報や避難勧告などのメール配信システムを導入します。

## 快適な生活環境と産業が調和する活力あるまち

並型魚礁設置事業 2,955万円

新島沖に並型魚礁を設置し、水産物の保護並びに増殖を図り、漁業経営の安定化に努めます。

一般廃棄物処理施設整備基金の設置「新」 1億円

ごみ処理施設などの一般廃棄物処理施設の建設資金を確保するため、計画的に資金を積立てます。

## 交流を進め みんなで協働して創るまち

夏まつり・大中遺跡まつり事業 1,420万円

夏まつり・大中遺跡まつりを支援します。

町長選挙の実施 1,395万円

町議会議員補欠選挙の実施 238万円

兵庫県議会議員選挙の準備 389万円

住居表示整備事業 2,163万円

住居表示による住所の表示の整備を行うことにより、住所をわかりやすく示し、郵便配達、救急車到着などの行政サービスの正確化、迅速化を図ります。

庁舎整備事業 3,169万円

庁舎内のアスベスト対策工事を行います。

道路用地先行取得基金の設置「新」 3億円

道路用地のために取得する必要がある土地をあらかじめ取得するために新たな基金を設け、公共事業の円滑な執行を図ります。

指定管理者制度による公共施設の管理運営開始「新」

サービスの向上と適正な管理運営を図るため、次の施設を指定管理者制度に移行します。

・福祉会館・播磨町駅西側自転車駐車場・都市公園(10公園)・福祉しあわせセンター・中央公民館・デイサービスセンター・コミュニティセンター(4施設)・ゆうあいプラザ・図書館・健康いきいきセンター・スポーツ施設・小型船舶係留施設